

メッセージアウトライン

週課	第二年 第一二課 第一週
単元	クリスマス
テーマ	キリスト降誕の備え
タイトル	ザカリヤとエリサベツ
テキスト	ルカ1:5-25、57-80
参照箇所	イザヤ40:3-5、マラキ4:5-6、マタイ3:1-17、マルコ1:1-15、ヨハネ1:15-39
暗唱聖句	マルコ1:3

導入	<p>神さまは、いつごろから人間を罪から救う計画をたてていらっしやっただか知っていますか？ 私たちも何かやりたいことがあったら、計画をたてて、少しずつ準備をしていきますね。神さまは、どんな風に、イエスさまをこの世に遣わす準備を始めてくださったのでしょうか？</p>
I	<p>ザカリヤとエリサベツという老夫婦がいました(5-10節)</p> <p>A. ふたりとも、神さまの御前に正しい人でした</p> <p>B. この夫婦には、子どもがなく、ふたりとも年をとっていました</p> <p>C. ザカリヤは、神殿で働く祭司でした</p>
II	<p>ザカリヤに御使いのお告げがあり、エリサベツはみごもりました(11-25節)</p> <p>A. ザカリヤに御使いが現れ、エリサベツが救い主の備えをする子どもを産むと告げました</p> <p>B. ザカリヤが信じなかったので、御使いはザカリヤを、ものが言えなくなるようにしました</p> <p>C. エリサベツは子どもをみごもりました(それによって、マリヤは受胎告知を信じることができました)</p>
III	<p>救い主がいらっしやる前に準備をするバプテスマのヨハネが生まれました(57-80節)</p> <p>A. エリサベツは男の子を産みました</p> <p>B. ヨハネという名前をつけたとき、御使いの言った通りザカリヤはものが言えるようになりました</p> <p>C. この男の子は、救い主が来る前の準備をする人になり、バプテスマのヨハネと呼ばれました</p>
結論	<p>神さまは、ザカリヤとエリサベツを通して、救い主イエスさまの誕生の準備をされました</p>
適用	<p>もうすぐクリスマスです。あなたの心は、イエスさまをお迎えする準備ができていますか？ ヨハネは、「救い主が来られようとしています。罪を悔い改めて、イエスさまにお会いする準備をしましょう。」と伝える人になりました。あなたも、心の中に残っている罪を告白して、キレイな心で、もう一度イエスさまをお迎えしましょう。あなたの心が、イエスさまの愛でいっぱい満たされるようなクリスマスになりますように。</p>
備考	

